

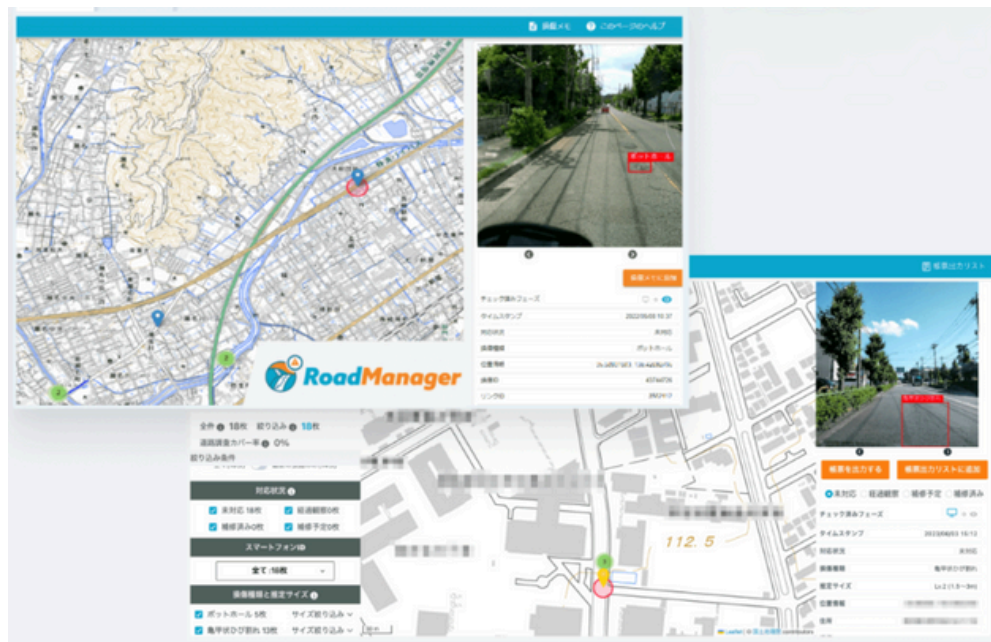
大阪国道メンテナンス・フィールド・セッション (MFS) vol.3

— 舗装AI点検技術の活用に向けた意見交換会を開催 —

日時：2025年11月12日（水）16:00～17:30
場所：大阪国道事務所 災害対策室（WEB併用）
技術紹介：アーバンエクステクノロジーズ
「スマホを用いた舗装AI点検」
参加者：事務所・出張所職員 7名

直轄国道の定期点検において「点検支援技術の活用が原則化」される方針を受け、橋梁・トンネル・舗装点検および道路巡視の一部項目において、新技術の導入による高度化・効率化を目的に意見交換会（vol.3）を開催しました。

今回は、アーバンエクステクノロジーズ社によるスマートフォンを用いた舗装のAI点検技術（ポットホール・区画線摩耗等）について、職員と技術的課題や必要要件の共有を行いました。



メンテナンス・フィールド・セッションでは、点検・設計・補修など道路メンテナンスの高度化に資する新技術の紹介、試験施工、効果検証を引き続き進めていきます。



【主な意見・確認事項（抜粋）】

- ポットホールの大きさは認識可能だが、わだちとの区別や深さの判定は今後の課題。
 - 巡視業務の代替となるためには、効率化のメリット提示が必要。
 - データ詳細化に伴う運用ではAIの誤認識など現場の混乱に配慮が必要。
 - サブスクリプション契約では、契約企業が変わると使えない機能が発生するため、共通の無料ビューワーの整備を希望。
 - 取得できる情報や精度が企業ごとに異なる点は、比較評価が必要。
 - スマートフォン撮影では横方向の情報が不足し、苦情対応には全方位画像が望ましい。
 - 実績をもとにした精度検証が不可欠。
 - サブスク契約の単位・範囲を明確化してほしい。
- 今後、他社技術も含めた試験施工の調整を進める。



国土交通省
近畿地方整備局

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道事務所
〒536-0004 大阪市城東区今福西2丁目12番35号

代表電話番号 06-6932-1421（受付時間9:15～18:00）

ホームページ <https://www.kkr.mlit.go.jp/osaka/>

ホームページ

